

私たちのまちの地域福祉情報紙



# 東やまと 社協

# 東やまと 社協



特集

## 会員として社協活動に ご協力をお願いします

～会員の方にインタビューをさせていただきました！～

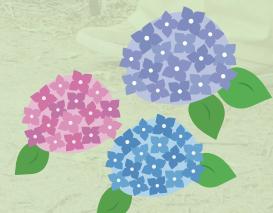
### 【その他の記事】

- ・ボランティア・市民活動センターからのお知らせ(夏！体験ボランティア)
- ・社協からのお知らせ(福祉祭協賛企業募集、福祉祭舞台アトラクション出演団体募集、あんしん東大和『支援検討会議』、東大和元気ゆうゆうポイント事業景品交換)



社会福祉協議会の会費は身近な地域の福祉活動の財源として、サロン活動やこども食堂、車いすステーション事業の整備、ボランティア活動の支援などに活用されています。

写真は湖畔の二ツ池公園を中心に活動されている「湖畔スパレク広場」の様子です。本サロンは社協の会費を財源にした助成金で運営されています。



Summer.2023

6月15日発行 社協だより NO. 239

発行者／社会福祉法人東大和市社会福祉協議会  
〒207-0015 東大和市中央3-912-3  
Tel:042-564-0012 Fax:042-564-3680  
<https://www.higashiyamatoshakyou.or.jp/>



# 社会福祉協議会の会員募集にご協力をお願いします

## 会員会費について

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法に「地域福祉を推進する組織」として位置付けられており、高齢者、障がい者、子どもたちなど「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を行っている団体です。地域住民や福祉関係機関、行政等と協力し合いながら、みんなで地域福祉の推進に向けた取組を行っています。

社協会員とは社協の活動にご賛同いただき、資金面からサポートしていただける方です。会員の皆様に納めていただく会費は、社協が行う活動の重要な財源となっています。実際に活動に参加できなくても、会費を納めていただくことで、地域福祉を推進する大きな支えとなります。



### 一会员会費の区分一

#### 個人会員 300円から

個人として、また自治会等を通じて社協活動を支援される方々です。

300円を基本額としています。募金同様に、より多くの金額でご協力いただくこともできます。

#### 福祉団体会員 一口 3,000円

社会福祉法人をはじめ、福祉施設や作業所、団体などが対象です。

#### 賛助会員 一口 5,000円

企業などが対象です。社協活動を側面的に支援していただいている方。

令和4年度に納入して  
いただいた会費

**2,047,030円**

(内訳)

個人会員

1,678,030円

福祉団体会員

100,000円

賛助会員

269,000円

### 会費は社協が行う事業や住民主体の活動に活用されています。



中央だべりサロンは高齢者のスマートフォンやIT機器の利用支援を行っています。会費を財源の一部として運営しています。

介護が必要な方や怪我をされた方に車いすを貸し出す車いすステーション事業も会費を財源の一部として運営しています。ご利用者様から「助かりました」との声をいただきます。

こども食堂はコロナ禍においても、テイクアウト方式で食事を提供していました。地域を支える大切な取組です。会費を財源の一部として食材を購入しています。

## 会員の方にインタビューをさせていただきました！



### 個人会員

～のめっこい関係を目指して～  
狭山自治会  
会長 加藤賢一 氏

#### 【狭山自治会の活動について】

700世帯が加入している大きな自治会です。地域住民の交流を大切に、住民が協力してよりよい環境を作り、互いに助け合いができるよう活動しています。

#### 【会費に対して】

社協の会費は、私たちの地域福祉のために使われるものであり、自治会員にも、会費の使い道などをわかりやすく説明し協力してもらっています。目的が明確であれば、理解も得やすいので、自治会だよりで周知しています。

#### 【社協に期待すること】

地域をよくするために活動することは社協も自治会も同じです。住民同士が一体となり、「のめっこい」関係が保てるよう、サロン等様々な活動の場を引き続き提供してほしいです。

※「のめっこい」とは、この地域で昔から使われている方言で、付き合いやすい、居心地がよい等の意味です。



### 福祉団体会員

～地域のためにできること～  
合同会社ボアソルチ  
代表 田中海之 氏

#### 【ボアソルチについて】

精神障害のある方を対象としたグループホームと相談支援事業所を運営しています。

#### 【会費に対して】

会費を通じて少しでも地域福祉の支援ができればと思い、会員になっています。昨年からオンライン上で会費や寄附金が納入できるようになり、若い世代や日々の仕事に追われている人に対しても便利になりました。

#### 【社協に期待すること】

社協は人や組織同士をつなげる役割を担っています。コロナ禍で地域のつながりが減ってしまった今こそ社協が地域に出ていき、市民や地域の声をニーズとして吸い上げ、課題を見つけて欲しいです。その課題を私達のような福祉団体と市民の方が連携して解決する仕組みができれば良いなと思いますし、そのマッチング役こそ社協の役割だと期待します。



### 賛助会員

～薬剤師として何ができるか～  
株式会社大和調剤センター  
会長 野中明人 氏

#### 【株式会社大和調剤センターについて】

昭和50年の中央薬局を開局以降、患者さまのQOL(生活の質)の向上を理念に活動しています。

#### 【会費に対して】

社協は住民主体の活動に対する支援など社会全体に対する貢献度が高く、私たちも地域社会で仕事させていただいていることから、ほんの少しでも還元したいと思い会員になっています。

#### 【社協に期待すること】

在宅医療が拡大する中、患者が自宅で病気と付き合いながら通常の生活をしていくケースが益々増えていく現状があります。そのためには医療関係者間の連携だけでなく、関わっている介護系、福祉系、町のボランティアの方達との連携も重要と考えています。

そのような連携のインフラの整備や取りまとめ役として機能して欲しいと思います。

# 会費納入の方法

## 1 自治会などを通じて

増強月間を毎年7月頃に定めており、その時期に本会から自治会等へ取りまとめや一括納入をお願いしています。各自治会によって対応は異なりますので、詳しくは加入している自治会等へご確認ください。

## 2 口座振込

金融機関名：東京みどり農業協同組合

支店名：東大和

口座番号：普通 2203453

口座名義：福)東大和市社会福祉協議会

## 4 払込取扱票

ゆうちょ銀行で使用できる払込取扱票を使用した納入も可能です。ご希望の方は取扱票をお送りいたしますので、ご連絡ください。

## 3 社協窓口

本会窓口でも受け付けております。

## 5 クレジットカードでの納入

右のコードを読み込むと、「Syncable(寄附決済サービス)」に移動しますので、必要事項をご入力ください。

〈Syncable〉



【お問い合わせ】 総務係 会費担当

TEL:042-564-0012 FAX:042-564-3680

メールでのお問い合わせはホームページのフォームから

〈お問い合わせフォーム〉



### PR検討委員会から

今回改めて、社協の「会員」になって「会費」を納めるってどういうこと?「寄附」や「募金」ではなく「会費」って?と考えました。どのお金も「福祉のために大事に使われるのだろうな」とはイメージできます。それがあえて「会員会費」である意味は、体や時間を使っての具体的な活動参加やお手伝いができなくても、支え合う、助け合う一員として「資金援助」する参加の形であることを改めて知りました。

振り返ると、過去最多の会員数は昭和62年度の約11,000人で、会費収入は約525万円。令和2年度は会員数約2,500人、会費収入はピーク時の半分以下になっています。コロナ禍の影響、物価の上昇等で、社会生活の中での「福祉」の担う役割はますます大きくなっています。一口300円の会費の負担感は人それぞれ。そして、あくまでも自由意思です。ただ、めぐりめぐって自分の住む地域の安心の基盤の一部になるのか、と思いこの機会に会費を2口納めた私でした。

PR検討委員会 田中紀子

## ボランティア・市民活動センターから

### 「夏!体験ボランティア」のご案内

夏休みを利用して、市内の福祉施設などでボランティア活動を体験してみませんか。社会人の参加も大歓迎です。

ボランティア活動に関心のある方、ボランティア活動を体験してみたい方は、ぜひこの機会にご参加ください。



実施期間 7月22日(土)～8月31日(木)

対象者 ボランティア活動に関心のある方(小学生以上)

活動先 高齢者施設、障害者施設、福祉作業所、保育園、児童館など

(小学生向け特別メニューの実施もあり、活動先の詳細は6月15日にホームページへ掲載予定。)

参加費 ボランティア保険加入料(350円～)

活動に参加する場合は、以下の日程で実施するオリエンテーションへの参加が必要です。なお、両日とも参加ができない方につきましては、お問い合わせください。

実施日 ①令和5年7月19日(水) 13:30～15:00  
②令和5年8月 8日(火) 18:30～20:00

受付期間 6月15日(木)～7月22日(土)



R4小学生メニューの車いすでまち歩き(上)と狭山緑地での活動の様子(下)。



【お問い合わせ】

東大和ボランティア・市民活動センター

TEL:042-564-0035

メールでのお問い合わせはホームページのフォームから

〈お問い合わせフォーム〉



